TAKA-1（タカワン）
みたかセレクトONE

みたかセレクトONE TAKA-1 認定

「みたかのおみやげ部門」新規商品を募集します！

三鷹の魅力的な商品や市民に知られていない逸品を認定し、PRするプロジェクト「TAKA-1(みたかセレクトONE)」では、今年も「みたかのおみやげ」商品を募集します。認定された商品は、市の各種媒体や報道機関への公表、イベントの出店などを通して、広く内外に紹介し推奨していきます。

応募の資格や方法など、くわしくは同プロジェクトのホームページ HP http://taka-1.mall.mitaka.ne.jp/をご覧ください。

申込期間 5月25日(月)～6月12日(金)

問TAKA-1認定・サポート委員会事務局(三鷹商工会内)☎49-3111

今年の三鷹キウイワインを市内酒店で販売中！

三鷹市果樹組合に加入する市内の農家が生産した三鷹産キウイフルーツを原料とした「三鷹キウイワイン」の新酒約8,000本を、市内の酒店22店とJA東京むさし三鷹緑化センターで5月14日から販売しています。

今年もキウイの香りが最大限に生かされた素晴らしい仕上がりです。キウイワインのラインアップの中では、白はきりっとした辛口、ロゼはやや甘口、にごりは風味の高い甘口です。

ご自宅で楽しむだけではなく、お土産にもピッタリなキウイワインをぜひお試しください。

◆希望小売価格(税込み)

白・ロゼ＝1本(720㎖)1,337円

にごり＝1本(720㎖)1,646円

※スパークリングは生産量の関係で販売されません。

問上州屋山本商店☎31-7245
市生活経済課☎内線2543

「三鷹キウイワイン」は、三鷹の代表的な商品を選ぶ「TAKA-1(みたかセレクトONE)」のおみやげ部門の認定商品です。

ゴミゼロ・不法投棄防止のキャンペーンを実施します！

問ごみ対策課☎内線2533

ゴミゼロの日(5月30日)に、ごみ減量や再資源化を促し不法投棄を防止する呼び掛けを行いながら、清掃活動を実施します。

この機会に、買い物にはマイバッグを持参する、生ごみを捨てる前にひと絞りするなど、日常生活で無理なく続けられるごみ減量対策を考えてみましょう。また、路上にテレビや布団を置き去りにしたり、たばこの吸い殻や空き缶などをポイ捨てするなどの不法投棄を「しない、させない、見逃さないまちづくり」を目指していきましょう。

日5月30日(土)午前10時～11時 ※雨天決行。
所三鷹駅南口周辺

◆キャンペーンのボランティア募集中

申問5月25日(月)までに必要事項(11面参照)・学生の場合は学校名と学年を同課☎内線2535・FAX47-5196・✉gomi@city.mitaka.tokyo.jpへ

6月は環境月間

●環境展●「水から考える・地球のためにできること」

問環境政策課☎内線2523

市では、市民のみなさんに環境問題について考えていただくきっかけとして「環境展」を毎年開催しています。今回は、水に関するエコな取り組みや、ごみ減量のポイント、LED照明の効果、地球に優しい身近な取り組みや情報などを紹介します。

日6月1日(月)～5日(金)午前8時30分～午後5時(5日は3時まで)
所市役所1階市民ホール 申期間中会場へ

みたかとしょかん図書部！ 部員募集中！

昨年公募により発足し、図書館の展示やイベントなどで活躍している部活動グループ「みたかとしょかん図書部！」では、平成27年度の活動に向けて、新たな部員を募集しています。本が大好きな仲間と一緒に、読書や図書館をもっと楽しもう！

日**キックオフミーティング**＝5月23日(土)午後2時～4時
定例会＝毎月1回(予定)
人市内の中学生～20歳の方 所三鷹図書館(本館)
申問申込書を図書館各館、または電話で本館☎43-9151へ
※申込書は市立図書館各館で配布しています。

図書館の展示物を作成する部員たち

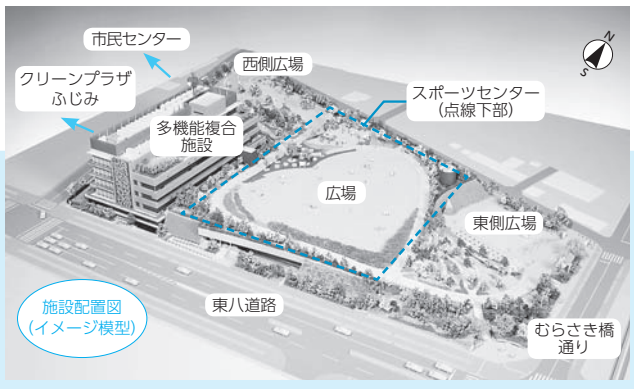
平成28年度竣工予定 新川防災公園・多機能複合施設(仮称) 整備事業

「広報みたか」5月3日発行号より、新施設の防災公園下部(地上1階～地下2階)に整備するスポーツセンターを各階ごとに紹介しています。今号では、地下1階部分を紹介します。

問 都市再生推進本部事務局☎内線2054

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果㈱三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部にはスポーツセンターを、そして防災センターと老朽化し耐震性に課題のある公共施設などを集約した多機能複合施設を一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

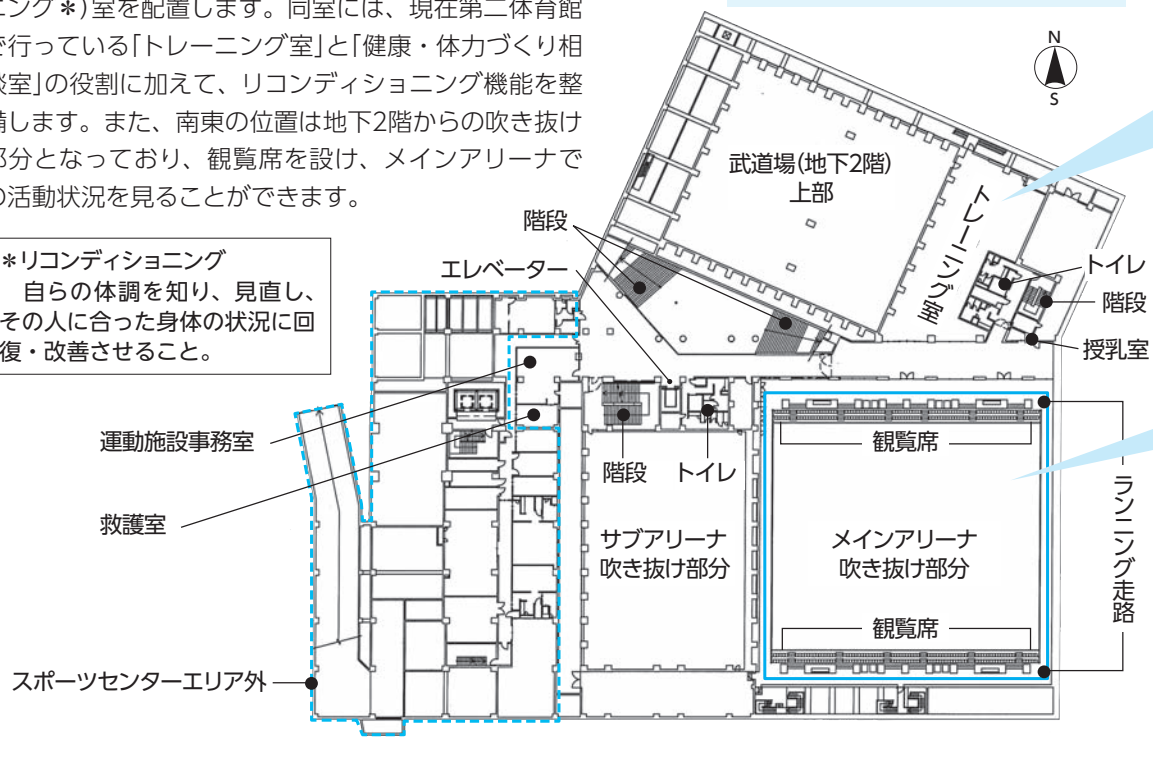


※スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

新施設の地下1階には、トレーニング(リコンディショニング＊)室を配置します。同室には、現在第二体育館で行っている「トレーニング室」と「健康・体力づくり相談室」の役割に加えて、リコンディショニング機能を整備します。また、南東の位置は地下2階からの吹き抜け部分となっており、観覧席を設け、メインアリーナでの活動状況を見ることができます。

＊リコンディショニング
自らの体調を知り、見直し、その人に合った身体の状況に回復・改善させること。

地下1階平面図



トレーニング(リコンディショニング＊)室

【面積】約365㎡

現在の第二体育館のトレーニング室(約72㎡)と健康・体力づくり相談室(約36㎡)の約3.4倍。

・各種トレーニング機器
・相談スペース など

◆健康・体力相談支援システムを導入し、「スポーツを取り入れた健康づくり」を支援します。

メインアリーナ吹き抜け部分

・観覧席約300席(下記イメージ点線部分)
・ランニング走路(約170m、左図実線部分)

メインアリーナ完成イメージ

※新施設の施設名称はすべて仮称です。